

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

過去にさかのぼった震源再決定

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア. 地震・火山現象の基礎データベース

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

過去にさかのぼった震源計算を実施し、地震カタログの高精度化と均質化を図る。さらに、気象庁と大学は、大学の地震観測網による検測データと気象庁の検測データの整合を図り、より統合的な地震カタログの作成を目指す。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

1971-1975 年を対象に精度よく決まる可能性がある地震について、気象庁火山観測点の検測を実施する。

1966-1968 年を対象に震源再計算を実施する。

(7) 平成 24 年度成果の概要：

1974 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測結果を追加し震源再計算を実施した。

1968 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点(ここでは浅間山、伊豆大島及び三宅島の 3 火山のみ対象)の検測結果を追加し震源再計算を実施した。これにより計画した 1966-1968 年の震源再計算が終了したので、地震カタログへの反映作業(計算結果の精査等)を今後実施する。

1994 年 1 月～1997 年 9 月を対象に防災科学技術研究所及び各大学の地震観測網による検測データと気象庁地震カタログとのマージ及び震源再計算を実施したが、計算結果が悪い震源も存在しているが判明し、その計算結果の精査及び課題についての検討を実施した。

(8) 平成 24 年度の成果に関連の深いもので、平成 24 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

なし

(9) 平成 25 年度実施計画の概要：

1975 年を対象に気象庁火山観測点の検測結果を追加した地震について震源計算を実施する。

1994 年 1 月～1997 年 9 月を対象に防災科学技術研究所及び各大学の地震観測網による検測データと気象庁地震カタログとのマージ及び震源再計算結果について、引き続き、精査及び課題についての検討を実施する。

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

気象庁地震火山部

他機関との共同研究の有無 : 有

東京大学地震研究所, 東北大学, 北海道大学, 弘前大学, 名古屋大学, 京都大学, 高知大学, 鹿児島大学, 地震予知総合研究振興会など, 総勢約 10 名 .

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名 : 地震火山部管理課 地震調査連絡係長

電話 : 03-3212-8341 (内線 : 4514)

e-mail : jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp

URL : <http://www.jma.go.jp>

(12) この研究課題 (または観測項目) の連絡担当者

氏名 : 西脇 誠

所属 : 気象庁地震火山部地震予知情報課